

車椅子の方が安全に楽しく姫路城を見学していただくため、移動方法や危険ポイントをわかりやすくマップにしました。また、城内トイレの詳しい使用条件も記載しています。

- 凡例**
- 🏪 売店
  - 👛 コインロッカー
  - ♿ 車椅子対応トイレ
  - 🚬 喫煙所
  - 🚻 トイレ

車いすでの百間廊下の入場はできません

このエリアは車いすでの進入はできません

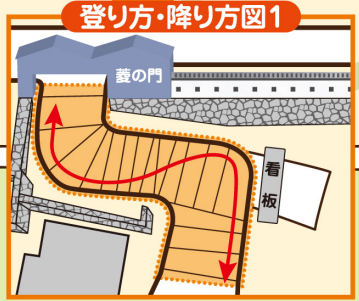
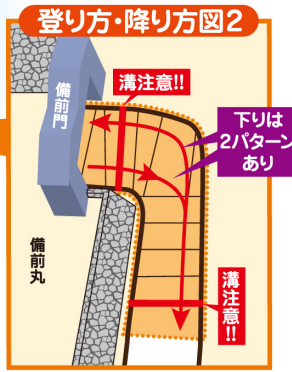
車いすでの天守閣の入城はできません

## 登り降りポイント

- 🔴 登り方+降り方ゾーン
- 👉👈 坂道
- 1** 菱の門前の坂
  - 登り方・降り方図1 参照
- 2** 扇の勾配からぬの門への坂
  - 天守閣側へ寄るか中央を通ることで登り降りしやすいです。
- 3** ぬの門からお菊井戸への坂
  - 天守閣側に寄り、段を避けて通ると登り降りしやすいです。
- 4** りの門前後の坂
  - カベ側に寄り切ると登り降りしやすいです。

## 危険ポイント

- 🔴 危険ゾーン
- 👉👈 坂道
- 1** 西の丸への坂
  - 電動アシスト車椅子が2名以上の介助推奨
  - 下る際、タイヤが空転の恐れがあります。
  - 坂の頂点の広場側キャストがはまりやすい溝があります。
- 2** 西の丸奥の売店道路とのつなぎ目
  - 車輪がはまる溝があるため衝撃に注意してください。
- 3** 扇の勾配からぬの門への坂
  - まっすぐ押しでも溝に寄ってしまうため注意が必要です。
- 4** ぬの門からお菊井戸への坂
  - 急な坂の途中で段差があるため避けて通ると登り降りしやすいです。
- 5** 備前丸の前
  - 凹凸の連続があるため、段差に注意してください。
  - 登り方・降り方図2 参照



### 城内トイレ案内

◎城内のトイレは、すべて引き戸のため、便座に座った状態でドアを閉める事ができません。車椅子のままでは利用しにくいので、下記の条件をご確認ください。

- 1** 西の丸
  - 手すりあり
  - 石畳前に溝あり
  - トイレまでに石畳がある(キャスターがはまり、進みにくい)
  - 条件▶歩行可能(5m程度)
- 2** 三国堀(池)前
  - 木の板あり
  - 入り口前に段差あり
  - 入り口の幅が狭く車椅子がぎりぎり
  - 手すりなし
  - 条件▶歩行可能(5m程度) or 介助者が段差を上げられる▶移乗可能(180°)▶移乗後の車椅子処理が困難なため介護者が必要です
- 3** 備前丸
  - 車いすがぎりぎり通れる幅
  - 入口までに障害物なし(石畳が比較的通りやすい)
  - 入り口が狭く直角に折れる
  - 条件▶移乗可能(180°)▶移乗後の車椅子処理が困難なため介護者が必要です

発行：(公社)ひょうごツーリズム協会  
 NPO法人コムサロン21 ユニバーサルツーリズムサポート事業部  
 製作：ひめじもりあげ隊(姫路獨協大学 作業医療学科有志)  
 協力：神戸ユニバーサルツーリズムセンター  
 ※この事業は、ユニバーサルツーリズム推進事業と兵庫県ふるさとづくり青年隊事業の協力で作成しています。